

平成29年度3月補正予算の概要

平成30年3月萩市議会定例会

平成30年2月

萩市総務企画部財政課

■ 今回補正する会計及び各会計の補正予算額

補正予算を計上する会計は、一般会計（15事業のうち新規2事業、繰越明許費補正8事業）、国民健康保険事業（事業勘定）特別会計（2事業）、国民健康保険事業（直診勘定）特別会計（1事業）、休日急患診療事業特別会計（1事業）、後期高齢者医療事業特別会計（1事業）、介護保険事業特別会計（2事業）、農業集落排水事業特別会計（2事業）、漁業集落排水事業特別会計（2事業）、特定地域生活排水事業特別会計（2事業）、水道事業会計（1事業）、下水道事業会計（3事業）及び病院事業会計（1事業）の12会計で、全33事業（うち新規2事業）です。

補正予算を計上する会計	補正号数 (回数)	今回の補正予算額
一般会計	第5号	1億863万4千円
国民健康保険事業（事業勘定）特別会計	第4号	2億1,920万1千円
国民健康保険事業（直診勘定）特別会計	第3号	△6万1千円
休日急患診療事業特別会計	第2号	20万4千円
後期高齢者医療事業特別会計	第4号	4万7千円
介護保険事業特別会計	第4号	1,029万円
農業集落排水事業特別会計	第3号	5万4千円
漁業集落排水事業特別会計	第3号	11万7千円
特定地域生活排水事業特別会計	第3号	5万7千円
一般会計＋特別会計の補正予算額 計		3億3,854万3千円

水道事業会計	第4号	150万円
下水道事業会計	第4号	723万1千円
病院事業会計	第2号	169万9千円
企業会計の補正予算額 計		1,043万円

■ 一般会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、民間保育所保育士の処遇改善実施や業務負担を軽減して保育の充実を支援する事業、農道等の県工事の事業費増加に伴う負担金事業、市の学校施設トイレの洋式化を推進する事業、前年度事業費の確定に伴い補助金等の精算を行う事業等、市勢の発展及び市民の生活を守るために必要な事業を計上するものです。

なお、人事異動及び人事院勧告に準拠した給与改定に伴う職員人件費の調整等も併せて行います。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
310 億 3,453 万円	1 億 863 万 4 千円	311 億 4,316 万 4 千円

※今回の補正は、全15事業（うち新規2事業）

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
地方交付税	2 億 3,699 万 6 千円	普通交付税
分担金及び負担金	12 万円	農村地域防災減災事業分担金
国庫支出金	1,211 万円	
県支出金	379 万円	
繰入金	△1 億 5,906 万 3 千円	基金繰入金
諸収入	188 万 1 千円	雑入
市債	1,280 万円	
合計	1 億 863 万 4 千円	

4. 歳出予算の主な事業内容

◆職員人件費（一般会計各費目全体分）（3,443万5千円）

【予算説明書9ページから 各費目】
（担当課：総務課）

人事異動及び人事院勧告に準拠した給与改定に伴う職員人件費の調整を行います。

- 補正内容：○給料 人事異動及び給与改定に伴う調整
○職員手当等 人事異動及び給与改定に伴う調整
○共済費 人事異動及び給与改定に伴う調整

■補正予算額

項目	一般会計	参 考	
		特別会計	合 計
給料	135万8千円	△69万2千円	66万6千円
職員手当等 （退職手当を除く。）	2,298万3千円	243万6千円	2,541万9千円
退職手当	39万9千円		39万9千円
共済費	969万5千円	25万9千円	995万4千円
合 計	3,443万5千円	200万3千円	3,643万8千円

[財源内訳] 職員退職手当基金繰入金 39万9千円
一般財源 3,403万6千円

◆補助金返還事業＜臨時福祉給付金関係事業分＞（1,301万3千円）

【予算説明書 12 ページ 社会福祉総務費】
（担当課：福祉政策課）

平成 27 年度から平成 28 年度にかけて実施した臨時福祉給付金給付事業の事業費及び事務費の確定に伴う超過交付分、並びに平成 26 年度から平成 27 年度にかけて実施した臨時福祉給付金給付事業の給付金について、受給者の修正申告等により受給要件を満たさなくなったことから市に返還された給付金を国に返還します。

- 事業内容：○国に超過交付分 1,291 万 1 千円返還します。
○国に受給者返還分 10 万 2 千円（11 人分）返還します。

[財源内訳] 一般財源 1,301 万 3 千円

◆補助金返還事業<重度心身障がい者医療費助成事業分>

(73万2千円)

【予算説明書 13 ページ 障害者福祉総務費】
(担当課：福祉支援課)

重度心身障がい者医療費助成制度は、重度の障がいがある方の医療費自己負担分を助成するもので、市が全額負担する制度となっています。

市が助成した医療費自己負担分が各医療保険機関の高額療養費制度に該当する場合は、助成を行った市に対して高額療養費が支払われます。

この度、山口県後期高齢者医療広域連合の受給者資格データに誤りがあり、一部の方の受給資格が失効していたにもかかわらず、引き続き市に高額療養費が支払われていたことから、過大に受け入れた高額療養費を返還します。

該当者には、山口県後期高齢者医療広域連合から高額療養費として支払われます。

事業内容：山口県後期高齢者医療広域連合に6人分、73万1,555円返還します。

[財源内訳] 一般財源 73万2千円

◆子どものための教育・保育給付事業 (2,624万7千円)

【予算説明書 14 ページ 児童措置費】
(担当課：子育て支援課)

保育士について、人事院勧告に準じた公定価格の改定、2%相当の処遇改善及び技能・経験等に応じた処遇改善が実施されたことに伴い、民間保育所等の運営に必要な経費を補正します。

事業内容：保育士の処遇改善に伴う委託料、扶助費の増額補正

[財源内訳] 民生費国庫負担金 892万7千円
民生費県負担金 379万円
一般財源 1,353万円

◆＜新規＞保育管理システム導入支援事業（73万8千円）

国の補正（第1号）

【予算説明書 14 ページ 児童措置費】
（担当課：子育て支援課）

保育士の業務負担を軽減して保育の充実を図るため、保育管理システムを導入する民間保育園に対する支援を行います。

事業主体：住の江保育園

事業内容：保育管理システム導入経費補助

〔財源内訳〕 民生費国庫補助金 49万1千円
一般財源 24万7千円

◆補助金返還事業＜地域医療推進関係事業分＞（188万1千円）

【予算説明書15ページ 保健衛生総務費】
（担当課：地域医療推進課）

医療従事者確保のための修学資金等の支給を受けた方が、今年度、支給要件を満たさなくなり返還があったことから、修学資金等の財源であった山口県の地域医療再生基金に返還します。

事業内容：山口県に188万1千円返還します。

歯科衛生士就業資金 60万円（1名、平成25年度分）

看護学生修学資金 93万6千円（2名、平成24、25年度分）

准看護学生修学資金 34万5千円（3名、平成24、25年度分）

〔財源内訳〕 雑入（医療従事者確保事業補助金返還金） 188万1千円

◆農業振興県工事負担金事業（263万5千円）

【予算説明書 16 ページ 農地費】
（担当課：農林振興課）

県工事の事業費増加に伴い、市の負担金を増額補正します。

事業内容：○ふるさと農道緊急整備事業（田万川地域）
田万川河川沿いの県農道拡幅工事
○農村地域防災減災事業（むつみ地域）
ため池改修工事

負担割合：農道 1.5/10、ため池 1/10

[財源内訳] 農林水産業費分担金 12万円
市債 240万円
一般財源 11万5千円

◆小中学校施設改修事業（＜新規＞学校施設トイレ洋式化推進事業） （1,055万2千円）

国の補正（第1号）

【予算説明書 21 ページ 小学校管理費】
【予算説明書 22 ページ 中学校管理費】
（担当課：教育委員会総務課）

学校施設は災害時の避難所やコミュニティ・スクールとして、高齢者などが使用することも想定されます。

また、家庭では洋式トイレの普及が進んでいる中、学校施設においては和式トイレが多く、児童生徒の生活様式の実態にあっていない状態となっていることから、順次市の学校施設トイレの洋式化を進めます。

事業内容：相島小・中学校トイレ改修工事

[財源内訳] 教育費国庫補助金 269万2千円
市債 740万円
一般財源 46万円

■ 国民健康保険事業（事業勘定）特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、人事院勧告に準拠した給与改定に伴う職員人件費の調整及び医療費の伸びが当初の見込みを上回ることから、一般被保険者の療養給付費を増額補正するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
80億8,293万4千円	2億1,920万1千円	83億213万5千円

※今回の補正は、全2事業

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
国庫支出金	8,968万2千円	
県支出金	1,312万4千円	
繰入金	1億1,639万5千円	一般会計繰入金・基金繰入金
合計	2億1,920万1千円	

4. 歳出予算の事業内容

◆職員人件費（46万2千円）

【予算説明書36ページ 一般管理費】
（担当課：市民課）

- 事業内容：○給料 5万円
給与改定に伴う調整
○職員手当等 40万3千円
給与改定に伴う調整
○共済費 9千円
給与改定に伴う調整

[財源内訳] 一般財源 46万2千円

◆一般被保険者療養給付費給付事業（2億1,873万9千円）

【予算説明書36ページ 一般被保険者療養給付費】
（担当課：市民課）

一般被保険者の療養給付費が当初の見込みを上回ることから、必要な経費を補正します。

事業内容：療養給付費の給付

[財源内訳] 療養給付費等負担金（国庫負担金） 6,999万6千円
財政調整交付金（国庫補助金） 1,968万6千円
財政調整交付金（県補助金） 1,312万4千円
一般財源 1億1,593万3千円

■ 国民健康保険事業（直診勘定）特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、人事異動及び人事院勧告に準拠した給与改定に伴う職員人件費の調整を行うものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
7億7,238万7千円	△6万1千円	7億7,232万6千円

※今回の補正は、全1事業

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
繰入金	△6万1千円	一般会計繰入金

4. 歳出予算の事業内容

◆職員人件費（△6万1千円）

【予算説明書44ページ 一般管理費】
（担当課：地域医療推進課）

- 事業内容：○給料 △95万1千円
人事異動及び給与改定に伴う調整
○職員手当等 85万6千円
人事異動及び給与改定に伴う調整
○共済費 3万4千円
人事異動及び給与改定に伴う調整

[財源内訳] 一般財源 △6万1千円

■ 休日急患診療事業特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、人事院勧告に準拠した給与改定に伴う職員人件費の調整を行うものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
9,719万9千円	20万4千円	9,740万3千円

※今回の補正は、全1事業

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
繰入金	20万4千円	一般会計繰入金

4. 歳出予算の事業内容

◆職員人件費（20万4千円）

【予算説明書52ページ 一般管理費】
（担当課：地域医療推進課）

- 事業内容：○給料 3万1千円
給与改定に伴う調整
○職員手当等 14万5千円
給与改定に伴う調整
○共済費 2万8千円
給与改定に伴う調整

[財源内訳] 一般財源 20万4千円

■ 後期高齢者医療事業特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、人事院勧告に準拠した給与改定に伴う職員人件費の調整を行うものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
9億6,140万5千円	4万7千円	9億6,145万2千円

※今回の補正は、全1事業

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
繰入金	4万7千円	一般会計繰入金

4. 歳出予算の事業内容

◆職員人件費（4万7千円）

【予算説明書60ページ 一般管理費】
(担当課：市民課)

- 事業内容：○給料 5千円
給与改定に伴う調整
○職員手当等 3万5千円
給与改定に伴う調整
○共済費 7千円
給与改定に伴う調整

[財源内訳] 一般財源 4万7千円

■ 介護保険事業特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、人事院勧告に準拠した給与改定に伴う職員人件費の調整及び当初の見込みを上回る介護予防・生活支援サービス事業の利用があることから、必要な経費を増額補正するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
66億3,825万7千円	1,029万円	66億4,854万7千円

※今回の補正は、全2事業

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
繰入金	1,029万円	一般会計繰入金

4. 歳出予算の事業内容

◆職員人件費（116万円）

【予算説明書68ページ 一般管理費】
【予算説明書68ページ 介護予防ケアマネジメント事業費】
【予算説明書69ページ 包括的支援等事業費】
(担当課：高齢者支援課)

事業内容：○給料 13万5千円
給与改定に伴う調整
○職員手当等 86万8千円
給与改定に伴う調整
○共済費 15万7千円
給与改定に伴う調整

[財源内訳] 一般財源 116万円

◆介護予防・生活支援サービス事業（913万円）

【予算説明書68ページ 介護予防・生活支援サービス事業費】
（担当課：高齢者支援課）

要支援認定者等の増加に伴い、当初の見込みを上回る訪問型サービス及び通所型サービスの利用があることから、必要な経費を補正します。

事業内容：○訪問型サービス費負担金
○通所型サービス費負担金

[財源内訳] 一般財源 913万円

■ 農業集落排水事業特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、人事院勧告に準拠した給与改定に伴う職員人件費及び下水道使用料徴収事務の負担金の調整を行うものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
6億 1,944万 5千円	5万 4千円	6億 1,949万 9千円

※今回の補正は、全2事業

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
繰入金	5万 4千円	一般会計繰入金

4. 歳出予算の事業内容

◆職員人件費（3万7千円）

【予算説明書78ページ 一般管理費】
（担当課：下水道建設課）

- 事業内容：○給料 1万2千円
給与改定に伴う調整
○職員手当等 2万1千円
給与改定に伴う調整
○共済費 4千円
給与改定に伴う調整

[財源内訳] 一般財源 3万7千円

◆下水道使用料徴収事務事業（1万7千円）

【予算説明書78ページ 一般管理費】
（担当課：下水道建設課）

給与改定に伴う職員人件費の調整により、下水道使用料徴収事務の負担金が増額となるため、補正します。

事業内容：料金徴収事務委任負担金の増額

[財源内訳] 一般財源 1万7千円

■ 漁業集落排水事業特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、人事院勧告に準拠した給与改定に伴う職員人件費及び下水道使用料徴収事務の負担金の調整を行うものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
3億6,767万円	11万7千円	3億6,778万7千円

※今回の補正は、全2事業

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
繰入金	11万7千円	一般会計繰入金

4. 歳出予算の事業内容

◆職員人件費（10万円）

【予算説明書86ページ 一般管理費】
（担当課：下水道建設課）

- 事業内容：○給料 1万6千円
給与改定に伴う調整
○職員手当等 7万1千円
給与改定に伴う調整
○共済費 1万3千円
給与改定に伴う調整

[財源内訳] 一般財源 10万円

◆下水道使用料徴収事務事業（1万7千円）

【予算説明書86ページ 一般管理費】

（担当課：下水道建設課）

給与改定に伴う職員人件費の調整により、下水道使用料徴収事務の負担金が増額となるため、補正します。

事業内容：料金徴収事務委任負担金の増額

[財源内訳] 一般財源 1万7千円

■ 特定地域生活排水事業特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、人事院勧告に準拠した給与改定に伴う職員人件費及び下水道使用料徴収事務の負担金の調整を行うものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
4,690 万円	5 万 7 千円	4,695 万 7 千円

※今回の補正は、全2事業

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
繰入金	5 万 7 千円	一般会計繰入金

4. 歳出予算の事業内容

◆職員人件費（5万4千円）

【予算説明書94ページ 一般管理費】
（担当課：下水道建設課）

- 事業内容：○給料 1 万円
給与改定に伴う調整
○職員手当等 3 万 7 千円
給与改定に伴う調整
○共済費 7 千円
給与改定に伴う調整

〔財源内訳〕 一般財源 5 万 4 千円

◆下水道使用料徴収事務事業（3千円）

【予算説明書94ページ 一般管理費】
（担当課：下水道建設課）

給与改定に伴う職員人件費の調整により、下水道使用料徴収事務の負担金が増額となるため、補正します。

事業内容：料金徴収事務委任負担金の増額

[財源内訳] 一般財源 3千円

■ 水道事業会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、一般職に準じた給与改定に伴う職員人件費の調整を行うものです。

2. 補正予算額

区 分	補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
収益的収入	12億623万6千円	15万7千円	12億639万3千円
収益的支出	11億5,711万4千円	150万円	11億5,861万4千円

※今回の補正は、全1事業

3. 歳出予算の事業内容

◆職員人件費（150万円）

【原水費ほか】
（担当課：上下水道総務課）

- 事業内容：○給料 8万2千円
給与改定に伴う調整
- 手当等・賞与引当金繰入額 113万4千円
給与改定に伴う調整
- 法定福利費・法定福利費引当金繰入額 28万4千円
給与改定に伴う調整

[財源内訳] 雑収益 15万7千円

■ 下水道事業会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、一般職に準じた給与改定に伴う職員人件費及び下水道使用料徴収事務負担金の調整、並びに平成28年度に実施した下水道整備工事が予定よりも事業費が減少したことから、過大に借り入れた地方債を償還するための補正を行うものです。

また、資本的収支に計上していた資本費平準化債のうち、利息相当額に対する地方債を収益的収支に組み替える補正を行うものです。

2. 補正予算額

区 分	補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
収益的収入	12億4,393万1千円	83万1千円	12億4,476万2千円
収益的支出	12億4,293万1千円	83万1千円	12億4,376万2千円
資本的収入	9億8,069万1千円	△4,570万円	9億3,499万1千円
資本的支出	12億2,812万3千円	640万円	12億3,452万3千円

※今回の補正は、全3事業

3. 歳出予算の事業内容

◆職員人件費（75万4千円）

【管渠費ほか】
(担当課：上下水道総務課)

- 事業内容：○給料 4万6千円
給与改定に伴う調整
- 手当等・賞与引当金繰入額 53万9千円
給与改定に伴う調整
- 法定福利費・法定福利費引当金繰入額 11万5千円
給与改定に伴う調整
- 職員給与費負担金 5万4千円
給与改定に伴う調整

[財源内訳] 他会計補助金 75万4千円

◆下水道使用料徴収事務事業（7万7千円）

【総係費】

（担当課：上下水道総務課）

給与改定に伴う職員人件費の調整により、下水道使用料徴収事務の負担金が増額となるため、補正します。

事業内容：下水道使用料徴収事務負担金の増額

〔財源内訳〕 他会計補助金 7万7千円

◆地方債償還事業（640万円）

【企業債償還金】

（担当課：上下水道総務課）

平成28年度に実施した下水道整備工事について、予定よりも事業費が減少したことから、当該年度に過大に借り入れた地方債を償還するために補正します。

事業内容：地方債の償還

〔財源内訳〕 他会計出資金 640万円

■ 病院事業会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、人事異動及び人事院勧告に準拠した給与改定に伴う職員人件費の調整を行うものです。

2. 補正予算額

区 分	補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
収益的支出	28億 1,455万 3千円	169万 9千円	28億 1,625万 2千円

※今回の補正は、全1事業

3. 歳出予算の事業内容

◆職員人件費（169万9千円）

【給与費】

（担当課：萩市民病院）

- 事業内容：○給料 △281万8千円
人事異動及び給与改定に伴う調整
○手当等 445万6千円
人事異動及び給与改定に伴う調整
○法定福利費 6万1千円
人事異動及び給与改定に伴う調整